

ちょっとお調べください。故障かな?……とお思いのときは、アフターサービスを  
 ご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電源コードが抜けている	プラグをコンセントにしっかり差し込んでください
うまく切れない	刃物の取付けが逆	説明書にそつてもう一度取付けてください
切ったものがベタつく	刃が切れない	刃を研ぐか、刃を交換してください
送りベルトが動かない	フレキシブルシャフトが セットされていない	説明書にそつて取付けてください

## 修理サービスおよび保証(保証書)について

### 修理サービスについて

- 使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差込みプラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、HAPPYミドルネギ-OHC-50型及びお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このHAPPYミドルネギ-OHC-50型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
  - (イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ)お買上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - (ハ)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

発売元

株式会社 シンガーハッピージャパン

〒110-0016 東京都台東区台東2-9-5 TEL.03-3833-5020  
 FAX.03-3834-1636

E-mail:foodmachine@singerhappy.co.jp  
 URL:http://www.singerhappy.co.jp

### 保証書について

- このHAPPYミドルネギ-OHC-50型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡ししますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
  - 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
  - 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。
  - このHAPPYミドルネギ-OHC-50型の保証期間は、お買いあげいただいた日から1年です。

製造元

ハッピー工業株式会社

〒990-2251 山形市立谷川13-3515 TEL.023-686-2251  
 FAX.023-686-2215

## 保証書

型名	HAPPYミドルネギ-OHC-50		
保証期間	1年間	お買いあげ日	年 月 日
ご愛用者	ご住所 ご芳名	〒	TEL( )
販売店	住所 店名	〒	TEL( )

# ハッピー ミドルネギ-OHC-50

## 取扱説明書



自動ねぎ切り機の決定版  
 ねぎ束を挿入するだけ  
 あとは機械におまかせ!  
 ●実用新案申請中



HAPPY

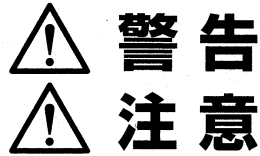


# 安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



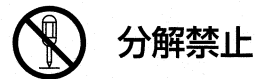
**警告**

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

**注意**

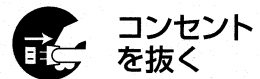
誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味



**分解禁止**

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



**コンセントを抜く**

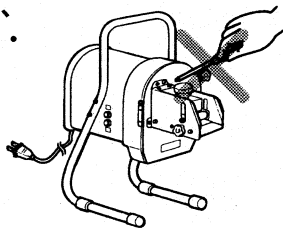
記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

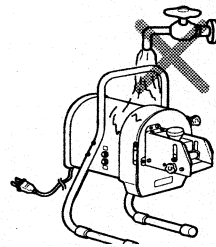
## 警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



水につけたり、水をかけたりしない  
ショート・感電の恐れがあります。



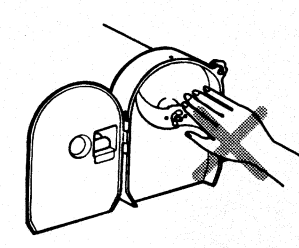
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

火傷、感電、けがをすることがあります。



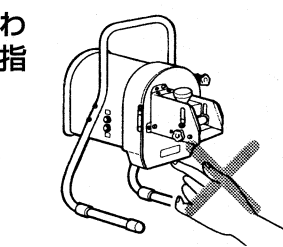
刃物は鋭利なので、刃先には直接手を触れない

けがをすることがあります。



運転中、停止中にかかわらず、食品出口に手、指等を入れない

けがをすることがあります。



運転中に刃物カバーを開けたり、食品ガイドの中に、指、はし等調理材料以外を入れない

けがをすることがあります。



# 安全上のご注意

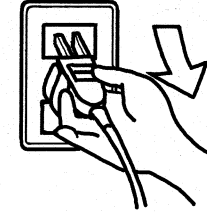
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



感電やショートして発火する事があります。



スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする



けがの原因となります。

カバー内に付いた調理材を取り出すときは、カッターを取り外してからにする

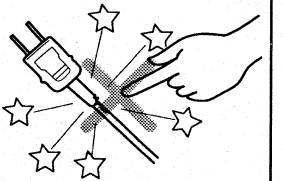


けがをする恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない



感電・ショート・発火の原因となります。



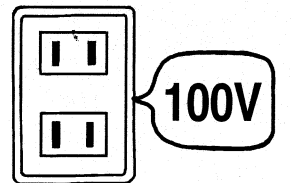
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

交流100V以外では使用しない

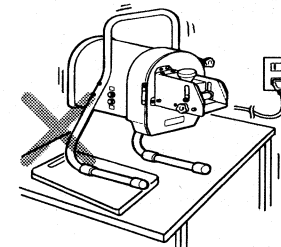
火災・感電の原因となります。



不安定なところでは使用しない



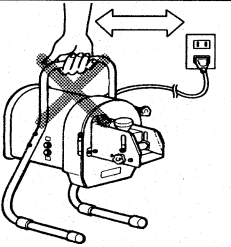
けがの原因となります。



運転中に移動させない



けがの原因となります。



刃物カバーを閉めているとき以外は、スイッチを入れない

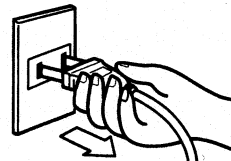


けがをすることがあります。

部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、スイッチを切り、プラグを抜く



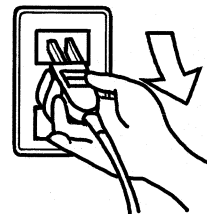
けがをすることがあります。



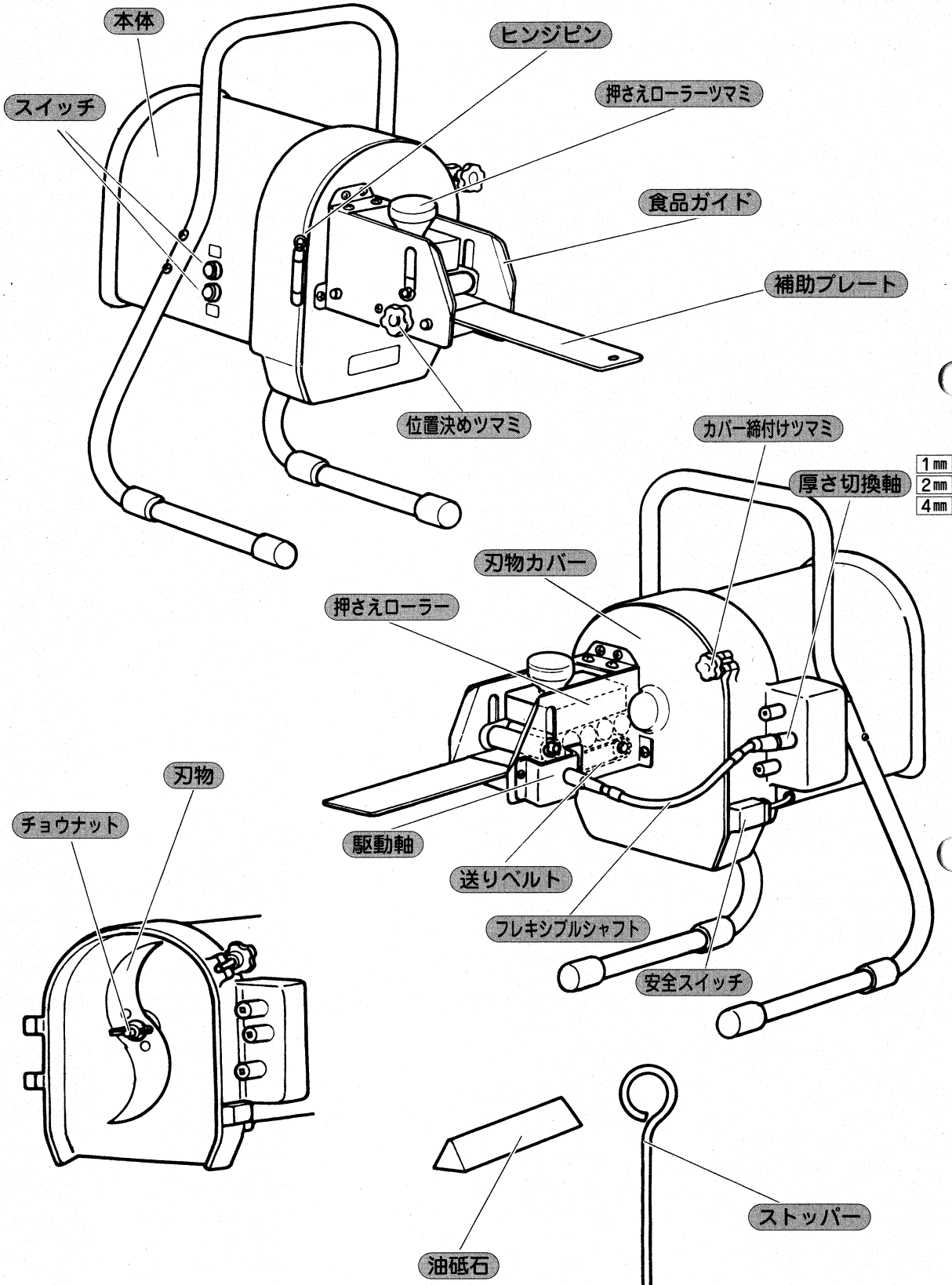
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く



けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



# 各部のなまえ

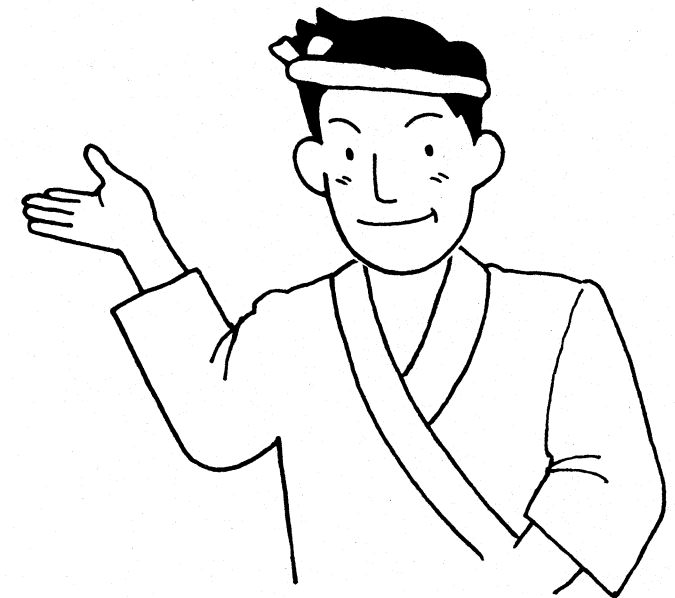


# 正しい使い方

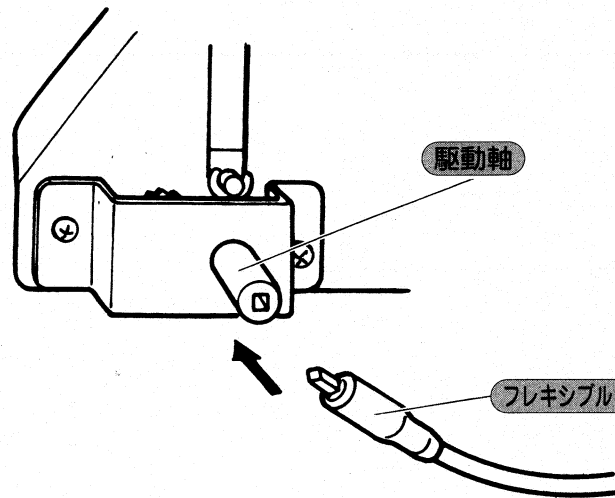
- ①刃物を固定しているチョウナットと刃物カバーが、キチッと締められているか確認します。
- ②フレキシブルシャフトが、確実にセットされているか確認します。
- ③プラグをコンセントに差し込み、スイッチを **入** にします。
- ④ネギ押さえローラーのツマミを持ちあげ、ベルトとローラーの間にネギを入れ、ローラーをゆっくりおろして押さえます。ネギは自動的に送られ切られます。厚さは、厚さ切換軸を差し換えることにより好みの厚さに調整してください。(1mm 2mm 4mm)  
ネギが短くなったら次のネギを入れ連続してご使用ください。

⑤厚さ切換軸の差し換えは、スイッチを **切** の状態にして行ってください。

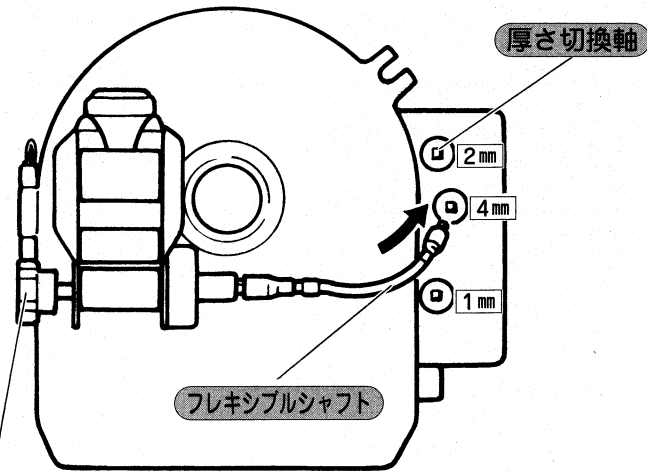
- 刃物カバーを開けたままでスイッチを **入** にしても、安全スイッチが作動して動きません。
- 運転中刃物カバーを開けると安全スイッチが作動し、自動的に停止します。このような場合は、刃物カバーを締付けたあとで、もう一度スイッチを入れてください。
- 長時間使用するとモーターの温度があがり、自動的にストップするサーマルプロテクターが付いております。スイッチを切り、30分程お待ちください。



## フレキシブルシャフトのセットのしかた



- ① 駆動軸先端の正方形の孔に、フレキシブルシャフト先端の正方形のシャフトを差し込んでください。  
(どちらを入れても同じです。)

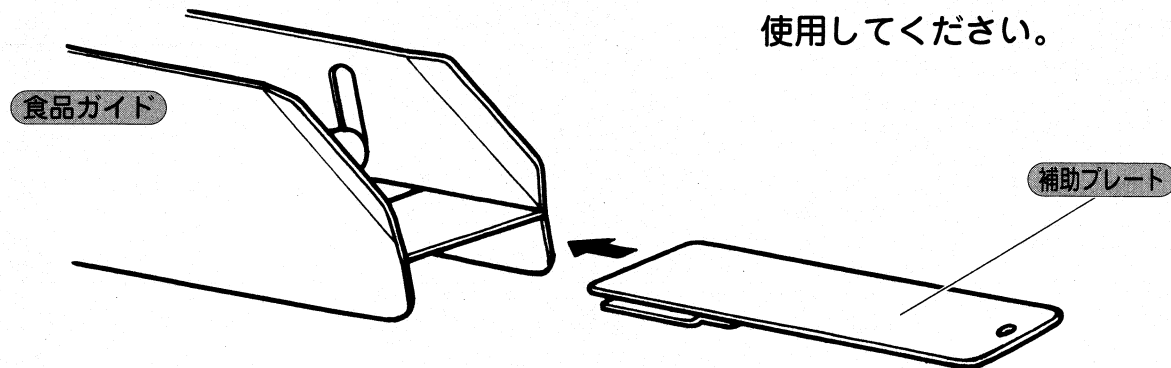


- ② 厚さ切換軸に、フレキシブルシャフト先端の正方形のシャフトを、好みの厚さの軸に差し込んでください。1mm 2mm 4mm  
シャフト先端がうまく入らない場合は、位置決めツマミを左右にまわして、シャフトの面を合わせて差し込んでください。

位置決めツマミ

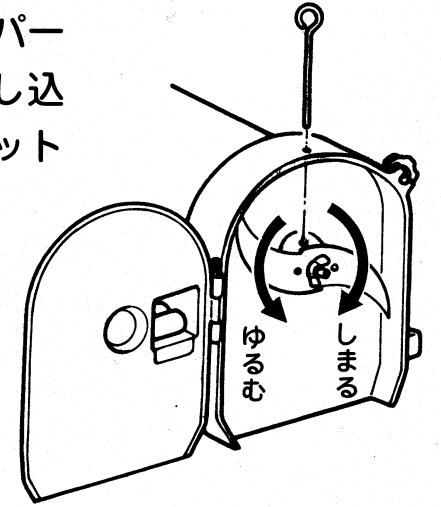
### 補助プレートのセットのしかた

- 長いネギ等を切る場合に使用してください。

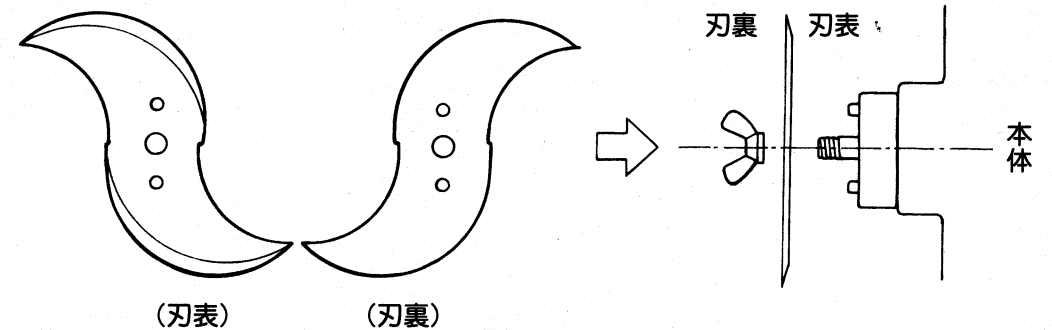


## 刃物の着脱のしかた

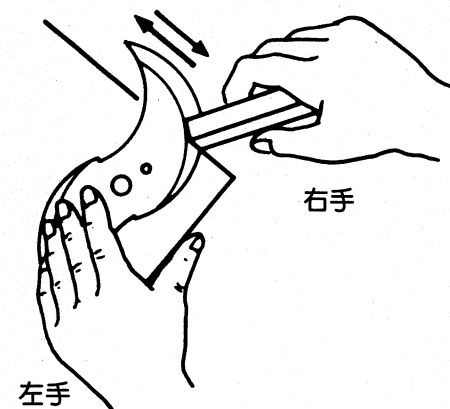
- 刃物の取付け、取外しの際は危険防止のため、まずプラグをコンセントから抜き、必ずこのストッパーを図のように上の孔から、下の孔に差し込んで刃物の回転を止めてからチョウナットの着脱を行ってください。



- 刃物は、刃裏が見えるように取付け、チョウナットを締めます。



## 刃物の研磨の方法



刃表を上にして研ぎます。

- 机の端から研ぐ部分を少し外に出して強く押さえる。
- 付属の油砥石を図のように持ち、刃物の形状に沿って円弧状(矢印の方向)に手を動かして研ぐ。

# お手入れのしかた

①フレキシブルシャフトを外します。

(手前に引くと抜けます。きつい場合は位置決めツマミをかるく左右にまわしながら行ってください。)

②カバー締付けツマミをゆるめ、カバーを開きます。

③刃物を外し、内部の切りカス等を水洗いします。

(本体には、絶対に水をかけないでください。)

④必要に応じヒンジピンを抜いて、カバーと食品ガイド部分を本体よりはずして、水洗いしてください。

⑤ご使用後は必ず刃物を取り外し、熱湯に5～10分つけた後、乾いた布で良く水を拭き取り、再び機械に取付けてください。

(ネギの粘液を完全に除去することが、刃物の切れ味を持続させます。)

⑥2～3分間空運転をしていただきますと、機械の寿命が長持ちします。

⑦刃物の取扱いは充分気をつけてください。

